

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大本組

コード番号 1793 URL <http://www.ohmoto.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大本 万平

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 大藤 強

TEL 086-225-5131

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	21,190	—	165	—	245	—	163	—
26年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	5.83	—
26年3月期第1四半期	—	—

(注)平成26年3月期第1四半期につきましては、四半期連結財務諸表を作成しているため、記載しておりません。また、対前年同四半期増減率についても記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	91,918	49,448	53.8	1,767.15
26年3月期	78,344	50,292	64.2	1,797.27

(参考)自己資本 27年3月期第1四半期 49,448百万円 26年3月期 50,292百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	11.50	11.50
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	11.50	11.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	△7.8	1,700	14.6	1,800	12.4	1,550	△28.8	55.39

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	31,704,400 株	26年3月期	31,704,400 株
27年3月期1Q	3,722,402 株	26年3月期	3,721,864 株
27年3月期1Q	27,982,500 株	26年3月期1Q	29,399,644 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、平成25年11月15日付で、連結子会社でありました株式会社坂出カントリークラブの全株式を譲渡したことにより連結子会社が存在しなくなったため、平成26年3月期第3四半期決算短信より非連結となっております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	8
(1) 四半期受注の概況	8
(2) 経営成績の期間比較(参考)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動はあるものの、政府による経済財政政策や日本銀行による金融緩和策の効果・期待感により、企業収益や雇用情勢は着実に改善し、設備投資も増加を続けるなど、景気は全体として緩やかな回復基調にあります。

建設業界におきましては、需給バランスの崩れによる労務不足・資機材価格の高騰の影響を受けつつも、引き続き公共投資が堅調に推移したほか、民間設備投資も継続して増加するなど、厳しさは残るものの、全体的な業況は緩やかに回復を続けております。

このような経営環境の中、当第1四半期累計期間の売上高は211億90百万円、営業利益は1億65百万円、経常利益は2億45百万円、四半期純利益につきましては1億63百万円となりました。

なお、当社は、平成26年3月期第3四半期累計期間から非連結会社となったため、前年同四半期累計期間との比較分析は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べて135億74百万円増加し、919億18百万円となりました。

流動資産は、現金預金等の増加等により105億14百万円増加、固定資産は、保有株式の株価の上昇に伴う投資有価証券の増加等により30億60百万円の増加となりました。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べて144億18百万円増加し、424億70百万円となりました。

流動負債は、短期借入金等の増加等により134億51百万円増加、固定負債は、退職給付に関する会計基準等の適用に伴う退職給付引当金の増加等により9億67百万円の増加となりました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、退職給付に関する会計基準等の適用に伴う利益剰余金の減少等により、前事業年度末に比べて8億43百万円減少し、494億48百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期通期の業績予想につきましては、平成26年5月13日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても、割引率決定の基礎となる債券の期間について退職給付の見込支払日までの平均期間とする方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期会計期間の期首の退職給付引当金が918百万円増加し、利益剰余金が918百万円減少しております。また、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	11,084	18,110
受取手形・完成工事未収入金等	45,624	47,125
未成工事支出金	2,416	2,119
材料貯蔵品	44	36
その他	4,988	7,288
貸倒引当金	△95	△101
流動資産合計	64,062	74,577
固定資産		
有形固定資産	4,511	4,463
無形固定資産	72	70
投資その他の資産		
投資有価証券	7,097	7,460
その他	2,603	5,350
貸倒引当金	△4	△3
投資その他の資産合計	9,696	12,807
固定資産合計	14,281	17,341
資産合計	78,344	91,918

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	17,749	18,272
短期借入金	—	12,000
未払法人税等	131	16
未成工事受入金	3,613	4,481
完成工事補償引当金	204	226
賞与引当金	466	117
工事損失引当金	298	245
その他	1,087	1,642
流動負債合計	23,550	37,002
固定負債		
退職給付引当金	3,009	3,899
資産除去債務	37	37
その他	1,454	1,531
固定負債合計	4,501	5,468
負債合計	28,051	42,470
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,296	5,296
資本剰余金	4,314	4,314
利益剰余金	40,586	39,509
自己株式	△1,787	△1,787
株主資本合計	48,410	47,332
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,881	2,115
評価・換算差額等合計	1,881	2,115
純資産合計	50,292	49,448
負債純資産合計	78,344	91,918

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:百万円)

	当第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	
完成工事高	21,190
売上高合計	21,190
売上原価	
完成工事原価	19,898
売上原価合計	19,898
売上総利益	
完成工事総利益	1,291
売上総利益合計	1,291
販売費及び一般管理費	
販売費及び一般管理費合計	1,126
営業利益	165
営業外収益	
受取利息	10
受取配当金	73
受取賃貸料	27
その他	3
営業外収益合計	115
営業外費用	
支払利息	7
賃貸収入原価	16
その他	11
営業外費用合計	34
経常利益	245
税引前四半期純利益	245
法人税、住民税及び事業税	18
法人税等調整額	64
法人税等合計	82
四半期純利益	163

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期会計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 四半期受注の概況

受注実績

	受 注 高	
平成27年3月期第1四半期累計期間	16,220 百万円	125.5%
平成26年3月期第1四半期累計期間	7,193 百万円	△53.4%

(注) %表示は、前年同四半期比増減率

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

区分		平成27年3月期 第1四半期累計期間	平成26年3月期 第1四半期累計期間	比較増減	増減率	
建設事業	建築	官公庁	10 (0.1%)	7 (0.1%)	2	40.3
		民間	8,190 (50.5)	5,465 (76.0)	2,724	49.8
		計	8,200 (50.6)	5,473 (76.1)	2,727	49.8
	土木	官公庁	5,106 (31.5)	837 (11.6)	4,269	509.9
		民間	2,913 (17.9)	883 (12.3)	2,029	229.8
		計	8,020 (49.4)	1,720 (23.9)	6,299	366.1
	計	官公庁	5,117 (31.6)	844 (11.7)	4,272	505.8
		民間	11,103 (68.4)	6,348 (88.3)	4,754	74.9
		計	16,220 (100.0)	7,193 (100.0)	9,026	125.5

(注) ()内の%表示は、構成比率

(2) 経営成績の期間比較 (参考)

当社個別の経営成績について、期間比較のため、当第1四半期累計期間及び前第1四半期累計期間の個別経営成績を記載しております。

個別経営成績 (累計)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
平成27年3月期第1四半期	21,190	165	245	163
平成26年3月期第1四半期	17,665	418	504	270
比較増減	3,524	△253	△258	△107
増減率 (%)	20.0	△60.5	△51.3	△39.7